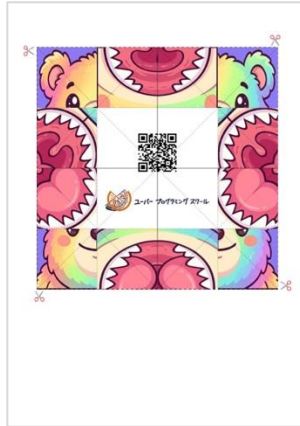


●AIおりがみ（パクパク）の進め方

【概要】AIでオリジナルのキャラクターや写真をもとにデザインを生成・印刷し、パクパクを作って遊ぶワークショップです。（所要時間：マルシェ形式10分～、ワークショップ形式：約50～70分）



【事前準備チェックリスト】

- ☐ 機材: タブレット/PC（Wi-Fi接続）、A4カラープリンター（用紙・インク確認）、進行者用端末とプロジェクター／モニターなど
- ☐ 用具: はさみ、ペーパーカッターなど
- ☐ 卓上書類：＜必要に応じて＞ パクパク簡易手順書、折り紙用ワークシート

【当日のタイムスケジュール：ワークショップ形式じっくり2回生成パターン】＊一例です。

00分～（05分）: AIクイズ（アイスブレイク）

05分～（10分）: 1回目 AIキャラデザイン作成（文字・音声・写真で生成）

＊気に入ったものができるまでやり直してもOK、1回目は選択肢からサクッとでも。

15分～（05分）: 印刷＆お渡し（印刷画面で「ほぞん」→スタッフがPCからダウンロードして印刷）

20分～（10分）: クラフト作業（切る・折る）＆パクパクで遊ぶ

30分～（05分）: 振り返り、ワークシート記入（省略も可能）

35分～（10分）: 2回目 AIキャラデザイン作成（文字・音声・写真で生成）

＊2回目は言葉にこだわる、1回目とは異なるテイストにする、写真を使ってみるなど。

40分～（05分）: 印刷＆お渡し（印刷画面で「ほぞん」→スタッフがPCからダウンロードして印刷）

45分～（10分）: クラフト作業（切る・折る）＆パクパクで遊ぶ

55分～（5分）: 振り返り、ワークシート記入（省略も可能）

60分～（05分）: 発表・まとめ・片付け

＊どこまでこだわって制作するのか、何回生成＆何個折り紙を作るか、ワークシートの振り返り、発表会の有無で時間調整が可能です。

【当日のタイムスケジュール：マルシェ形式】来場次第五月雨式に体験

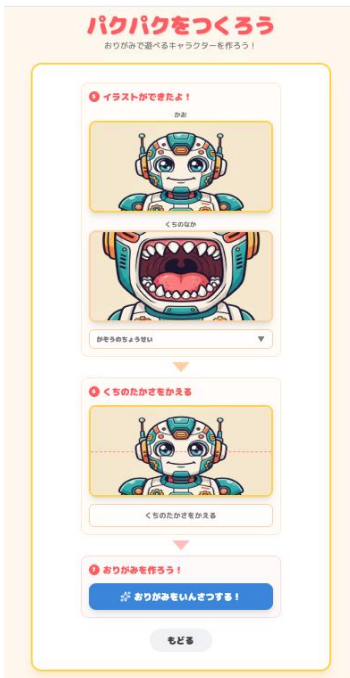
00分～（05分）: AIキャラデザイン作成（文字・音声・写真で生成）

05分～（05分）: 印刷＆お渡し（印刷画面で「ほぞん」→スタッフがPCからダウンロードして印刷）

10分～（5分）: クラフト作業（切る・折る）＆パクパクで遊ぶ

【進行の流れ・操作手順】

教材上部にある「きょうかしよ」またはパクパク簡易手順書、ならびに画面をプロジェクターで共有しながらの進行をお勧めします。



①最初の画面では「どんな」「なに」を選択肢、言葉の入力、音声入力で指示します。

「どんなキャラがいい？（カッコいいドラゴン、ふわふわのくまさんなど 言葉を工夫して）」と声をかけ、プロンプトを入力します。

②写真を「つかわない」「つかう」から選択します。教科書はつかわない場合の流れになっていますが使う場合は、アルバムまたはカメラから写真を指定します。

③絵のスタイル（テイスト）を選びます。
迷っている時には「きょうかしよ」でサンプルを示して選択を促します。

④イラストをつくるを押して絵を生成します。
AIの生成で待ちが発生する場合があります。エラーが表示されたら再度「イラストをつくる」を押してください。

⑤イラストが表示されます。
気に入らない時、ハルシネーション（明らかな誤り）を起こしている時は「もどる」を押して再度生成を行なうように説明してください。

⑥重要：くちのたかさ（パクパクがわかる口の位置）の調整をします。

例のように目のあたりで分かれている時
「くちのたかさをかえる」を押して必ず口の位置を調節してください。
オレンジの点線位置がわかるラインです。



⑦おりがみをいんさつする を押してテンプレートを作成します。

⑧「おりがみをいんさつしよう」画面では

「ほぞんする」を選びます。

⑨スタッフ側のPCで「つくったもの」からPDFをダウンロードしてプリンターで出力します。

* 事務所のプリンタでの出力手順は
<https://biz.yuber.jp/kantan-guide/>
の「STEP 3 | 印刷手順」を確認ください。

⑩切って追って完成です！

折り方はスタッフの説明や動画で説明してください。

【声かけのコツ】

- ・デザインに悩んでいる時:「好きな動物はある?」「宇宙”と”きらきら”みたいに2つの言葉を組み合わせるのも面白いよ!」と具体的なカテゴリーや例を提案する。
- ・言葉の指示による出来栄を体験してもらえるように、“自由な発想”で“できるだけわくわく”指示を出すようにと説明する。
- ・テイストに迷っている時: 手順書にあるサンプルを示して、「アニメはアニメ映画みたいな感じ、シンプルはほのぼの、リアルは写真みたいで少し怖いよ」など補足する。
 - ・やり直し（再生成）が止まらない時: 「どのデザインもすごく素敵! 一旦印刷して、まずはひとつパクパクを作ってみようか!」と優しく次のステップへ誘導する。ただ、余裕がある時はじっくりこだわるのも大切!
- ・パクパクで口でない部分（目など）が分かれてしまう時: 口の位置の調節ができていないため、生成した絵で口の位置を調整（パクパクで開く位置をタッチする）を一緒に操作をしながら説明する。
- ・折るのが難しい時:「角と角をぴったり合わせるのがコツだよ! 一緒に折ってみようか!」とサポートする。